

イベントピックアップ まちの出来事

8/15 剣道、ソフトボール、馬術の全国大会に出場



▲左から荒木さん、松末さん、水元さん、畑さん。

教育委員会は、全国大会に出場した2名と1団体に、文化・スポーツ賞賜金を贈呈しました。

- ・荒木七海さん（甲子園学院高校・山下町）「全国高校総体剣道大会団体戦」
- ・松末紗来さん（創志学園高校・別府町）「全国高校総体ソフトボール競技大会」
- ・播磨農高馬術部（水元彩香音さん、畑祐世さん、石峰一騎さん）「全日本高等学校馬術競技大会」

8/24 ソーラーカーを使って環境学習



▲競技用ソーラーカーに子どもたちは釘づけ。

善防公民館で、ソーラーカーを使った「環境学習講座」が開催され、85人の親子が参加しました。

芦屋大学の盛谷亨教授から、太陽の光を電気エネルギーに変えて走るソーラーカーの仕組みや構造を教わり、競技用ソーラーカーのデモンストレーション走行も行われました。「排気ガスを出さずに走っている。太陽の光で走ることに驚いた」などと、環境にやさしいエネルギーについて学びました。

9/10 めざせ！農業クラブ全国制覇



▲全国大会に向けて測定の練習をする小谷さん(右)、榊原さん(中央)、山畑さん(左)。

「第64回日本学校農業クラブ全国大会」の各競技に出場する皆さんは次のとおりです。

- 意見発表競技／岡田尚己（明石市）、吉本大佑（三田市）
- 測量競技／小谷彩（鶯野町）、榊原千紗（河内町）、山畑由貴子（小野市）
- 家畜審査競技／永井涼花（姫路市）
- 農業鑑定競技／福良真衣（北条町）、小林まりな（坂元町）、清水優斗（西宮市）、古川藍花（猪名川町）

9/11 慣れない鎌で稲刈り体験



▲わらで束ねた稲を運ぶ児童。待元暁羽くんは「自分たちが苦労して刈ったお米を食べるのが楽しみ」と話してくれました。

下里小学校の3年生32人は、体験学習の一環として、西笠原町営農組合の協力のもと、昔ながらの稲刈りをしました。

児童は「順手で、地面から20～30cmのところを持って刈る」と教わり、のこぎり鎌で刈った稲をわらで束ねて稲木にかけ作業を行いました。

また、脱穀やもみすり体験をしたうえで、おにぎりを作ってみんなで食べます。

8/31 自然は五感で理解する！



▲落ち葉を拾い、形や色、においや手触りの違いを確かめる受講者（普光寺周辺）。

8月31日・9月1日の2日間、市と（公財）日本自然保護協会は、自然観察の手法を学ぶための「自然観察指導員講習会」を開催し、県内外から54人が参加しました。

受講者は普光寺周辺の林で、同協会の講師から「生き物の種類や専門的な知識にとらわれず、五感を使って自然を理解する」というポイントを学び、「自然に対する考え方が大きく変わった」と話していました。

9/10 大きいぶどうに大喜び



▲ぶどうを落とさないように慎重に収穫する園児。

宇仁幼稚園の5歳児8人が、田谷町のぶどう園でぶどう狩り体験をしました。

園児らは、赤紫色に染まったゴールデンベリーAを、果実をつぶさないように、はさみを使って丁寧に収穫しました。

その後、みんなで試食をし「家で食べるぶどうより甘くておいしい。大きくて重かった」などと、獲れたての秋の味覚を楽しみました。

9/13 「緑のカーテンコンテスト」優秀作品

市は、夏の節電・CO2削減・暑気対策として、身近に取り組める「第4回緑のカーテンコンテスト」を実施しました。過去最多となる29件（個人16件、団体13件）の応募がありました。受賞者は次の皆さんです。



▶子どもがトトロに大喜びした藤原さんの最優秀賞作品。

- 個人 最優秀賞／藤原久美子（常吉町） 優秀賞／松末倫音（別府町） 特別賞／片岡好（小印南町）
- 団体 最優秀賞／高橋醤油(株) 優秀賞／ブリヂストンフローテック(株)兵庫工場、宇仁幼稚園 特別賞／加西勤労者体育センター

9/13 不法投棄・ポイ捨てはやめましょう



▲アステアかさいで、応募のあった256点を掲示（9/13～27）。優秀賞15点、佳作17点。

市は環境への意識を高めてもらおうと、市内の小学4～6年生を対象に「不法投棄・ポイ捨て禁止ポスター」を募集しました。優秀賞は次の皆さんです。

- （北条）正中優衣、市橋慎士（北条東）佐藤大、柏原みずき（富田）吉川真人（賀茂）山本亜季（九会）中村愛、中村紗英、中井崇貴（富合）岩佐未来、柴田りおん、高瀬有輝（宇仁）奥本莉来、繁田雄大（泉）大槻真桜子